

Sara  
Kobayashi  
soprano  
Recital

第17回 本間一夫記念日本点字図書館チャリティコンサート

# 小林 沙羅

## ソプラノリサイタル

～ピアノ、箏、尺八と紡ぐ歌の調べ～



© Hitoshi Iwakiri

### 小林 沙羅

東京藝術大学及び同大学院修了。2010年度野村財団奨学生、2011年度文化庁新進芸術家在外研修員。2014年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2010～2015年ウィーンとローマにて研鑽を積む。2006年『バスティアンとバスティエンヌ』でデビュー後、東京芸術劇場『トゥーランドット』リユー、兵庫県立芸術文化センター『こもり』アアーレ/『魔弾の射手』エンヒェン、新国立劇場『バルジファル』花の乙女等に出演。2012年ブルガリア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』ラウレッタで欧州デビュー、海外へも活動の幅を広げる。2015年野田秀樹演出『フィガロの結婚』にスザンナ役で出演し好評を博す。2017年『カルメン』ミカエラで藤原歌劇団に初出演を果たした。2019年には全国共同制作オペラ『ドン・ジョバンニ』にも出演。2020年には『紅天女』タイトルロール役でも出演予定。2014年、2016年に日本コロムビアよりCDアルバムをリリース。2017年第27回出光音楽賞受賞。2019年第20回ホテルオークラ賞受賞。日本音楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。

Soprano

### Cast

小林沙羅...ソプラノ  
中村裕美...ピアノ  
澤村祐司...箏  
見澤太基...尺八

### Program

この道  
荒城の月  
子守唄よ  
秋の調  
バッハ・グノーのアヴェ・マリア  
ハイヤ!山こそ我が故郷  
ほか

2019年11月22日(金)

開演 19:00 (開場 18:30)

料金 4,000円 (全席自由)

会場 東京文化会館 小ホール

JR上野駅 公園口改札 徒歩約1分

東京メトロ上野駅7番出口 徒歩約5分

京成上野駅 正面口改札 徒歩約7分

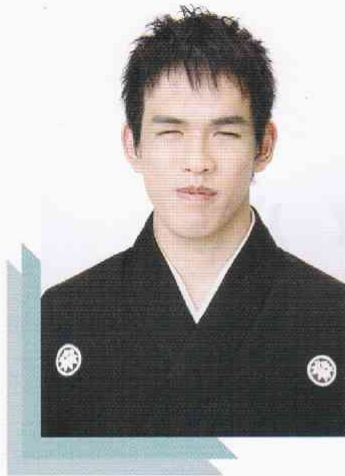
主催 社会福祉法人 日本点字図書館

後援 社会福祉法人 朝日新聞厚生文化事業団、東京新聞社会事業団  
公益財団法人 毎日新聞東京社会事業団、社会福祉法人 読売光と愛の事業団

協賛 朝日生命保険相互会社、株式会社イオン銀行、國稀酒造株式会社

お申し込み・お問い合わせ

日本点字図書館 03-3209-0241



澤村祐司.....箏

宮城社大師範金津千重子に師事。東京藝術大学を経て同大学院修了。伝統的な地唄箏曲、宮城道雄作品の演奏の他、作編曲にも取り組む。「第2回 八橋検校日本音楽コンクール」八橋検校賞。熊本県立劇場、いわき芸術文化交流館アリオスのアウトリーチ事業に参加。2015年、2018年にリサイタル開催。朗読ミュージカル「山崎陽子の世界」にて物語の作曲を手がける。熊本県立松橋西支援学校の校歌作曲。宮城社師範。㈱セールスフォース・ドットコム所属アーティスト。詩と音楽のVOICE SPACE代表。ジャズラック会員。

中村裕美.....ピアノ

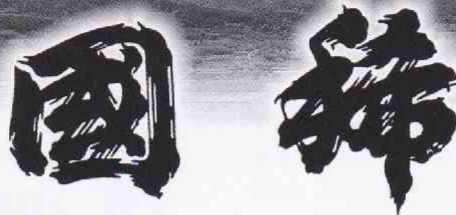
埼玉県立大宮光陵高校音楽科ピアノ専攻卒業。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。2004年、韓国芸術総合学校(KNUA)での「NONG Project 2004」にて室内楽曲が演奏される。2006年、奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門中田喜直賞の部入選。2018年、ボーカリスト久保田彩佳、チェリスト富樫亜紀とアコースティックユニット「Sapir」を結成し首都圏でライブ活動中。詩と音楽のパフォーマンスグループ「VOICE SPACE」メンバー。

見澤太基.....尺八

北海道札幌市出身。尺八を菅原久仁義に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。東京国立博物館における『光彩時空』、篠井英介主演の舞台『サロメ』での演奏、『さらい屋五葉』（フジテレビ）の音楽に参加するなど幅広く活動。地域活性化邦楽事業(2010年熊本県、2018年広島県)に参加。熊本県立劇場、いわき芸術文化交流館アリオスのアウトリーチ事業に参加し学校公演等を行う。これまでに、ソプラニスタ木村優一と『尺八×ソプラニスタ』、『みさわたいき尺八コンサートシリーズ』等を開催。

## 日本最北の酒蔵

く に ま れ



純米吟風国稀  
(1,800ml) ¥2,263  
(720ml) ¥1,234

北海道産酒造好適米 吟風使用。純米酒特有のコクがありながら、さわやかで淡麗な中辛口。食中酒に最適です。おいしい温度は冷～室温～ぬる燗です。

北海道限定 純米吟醸  
(720ml) ¥2,430

北海道産酒造好適米 吟風使用。純米ならではの旨みと、清々しい香りのバランスを追求した北海道の料理によく合う芳醇な酒。おいしい温度は冷です。

### 本間一夫と最北の酒蔵

日本点字図書館の創立者である本間一夫は1915(大正4)年に北海道の日本海をのぞむ増毛(ましけ)町の商家に生まれました。

国稀酒造は商家本間家が経営する日本最北の酒蔵です。戦時中、大事な点字本を戦火から守るため故郷の増毛に疎開した一夫は国稀酒造に居を構え、そこから全国へ点字図書館の貸し出しを続けました。

一夫一家が暮らした部屋は今も当時のたたずまいを残しています。

## 国稀酒造株式会社

〒077-0204 北海道増毛町稲葉町1丁目17番地

TEL.0164(53)1050

<http://www.kunimare.co.jp/>